

〔新規項目〕T-SPOT・TB提出についてのお知らせ

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご愛顧を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。
この度、クオンティフェロン3Gの容器不良に伴いまして、代替項目となるT-SPOT・TBにつきまして再度お知らせいたします。
先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒よろしくご了承の程、お願い申し上げます。
また、今後ともよろしくご厚誼の程、お願い申し上げます。

謹白

記

検 査 項 目	検体量と保存	所要日数	実施料	検査方法	基 準 値
T-SPOT・TB (項目コード: 4965)	ヘパリン加血液 9mL (常温)	4~5日	630点 (免疫)	ELISPOT法 (Enzyme Linked Immunospot)	陰性

- 受託可能日(平日)月～金 ※ご予約のご連絡をお願いします。
- 休日及び休日の前日は受託出来ません ※土曜日不可です。ご注意ください
- 午前診療の回収便にて集配いたします。それまでに採血をお願いします。
- 採血時間をご記入ください。

＜T-SPOT・TB（インターフェロン-γ遊離試験）について＞

これまで、結核菌感染症の主流となってきたクオンティフェロン-3G（QFT）に続き、このたびT-SPOT・TBが保険適用となりました。

クオンティフェロン同様、特異的な結核菌抗原を用い、患者血液から分離した末梢血単核球数を正確に調整し検査を実施するため、血液中の共存物質の影響やリンパ球数の違いといった個人差の影響などを抑えることができます。そのため、投薬などにより免疫が抑制されている状態でも正確に感染を判断できるとされています。また、専用採血管を必要とせず健康診断を含め、日常の検査として取り入れやすいといった利点もあります。

また、BCGの影響を受けないため、ほとんどの成人がBCG接種歴のあるわが国の結核感染の診断補助として期待されている検査です。